

被災3県の資本金別請負状況

地元優先発注が鮮明

宮城では地元大手倍増

東保証調べ

東日本大震災で被災した宮城、岩手の2県で地元建設企業の受注が大幅に伸びていることが浮き彫りとなった。東日本建設業保証が宮城、岩手、福島県の3県の請負金額(4-7月累計)を資本金階層別に調べた結果、宮城県では共同企業体を除く全階層が前年同期を大きく上回り、うち3億円以上10億円未満の地元大手と、1億円以上3億円未満の地元中小の各階層がほぼ倍増した。岩手県も3億円未満の全階層が増加し、福島県は3億円以上10億円未満の階層のみが増えた。

被災地における災害復旧関連(累計)を見ると、宮城、岩手(同301億9800万円)連工事の地元優先発注が統計上の2県は、災害復旧関連工事と大幅に伸びた結果、宮城県がそれぞれ前年同期に比べて20・2%増の791億1300万円、岩手県が6・3%増の734億1700万円と

3県の請負金額(4-7月5200万円)、56・2倍増の734億1700万円と

前払金保証実績の資本金別状況(4-7月累計)

工事場所:岩手県

区分	請負金額 単位:100万円	構成比	増減率	構成比 増減
資本金階層				
5,000万円未満	31,839	43.4%	19.3%	4.7
1億円未満	12,404	16.9%	72.3%	6.5
3億円未満	6,046	8.2%	87.3%	3.6
10億円未満	2,958	4.0%	-24.9%	-1.7
10億円以上	3,416	4.7%	-63.8%	-9.0
共同企業体	16,752	22.8%	-9.8%	-4.1
合計	73,417	100.0%	6.3%	

工事場所:宮城県

区分	請負金額 単位:100万円	構成比	増減率	構成比 増減
資本金階層				
5,000万円未満	33,123	41.9%	33.0%	4.0
1億円未満	14,122	17.9%	60.2%	4.4
3億円未満	6,220	7.9%	81.4%	2.6
10億円未満	5,467	6.9%	97.9%	2.7
10億円以上	15,277	19.3%	15.8%	-0.7
共同企業体	4,901	6.2%	-61.4%	-13.1
合計	79,133	100.0%	20.2%	

工事場所:福島県

区分	請負金額 単位:100万円	構成比	増減率	構成比 増減
資本金階層				
5,000万円未満	23,552	50.2%	-31.8%	5.7
1億円未満	7,035	15.0%	-36.5%	0.7
3億円未満	2,660	5.7%	-6.7%	2.0
10億円未満	3,011	6.4%	62.9%	4.0
10億円以上	4,629	9.9%	-69.2%	-9.5
共同企業体	6,010	12.8%	-51.1%	-3.0
合計	46,899	100.0%	-39.6%	

前年同期を上回った。一方、福島第一原発の影響が深刻な福島県は39・6%減の468億9900万円と前年同期を下回ったが、災害復旧関連工事は前年同期に比べて53・9倍の102億3800万円と大きく伸びた。

各県の請負金額を資本金階層別に見ると、宮城県は、地元大手となる3億円以上10億円未満の階層が倍増したほか、1億円以上3億円未満が1・8倍、5000万円以上1億円未満が1・6倍

など地元企業の階層が大幅に前年同期を上回った。全国大手となる10億円以上の階層も15・8%増と伸びたが、共同企業体は61・4%減と落ち込んだ。

岩手県は、1億円以上3億円未満が1・9倍、5000万円以上1億円未満が1・7倍、5000万円未満が19・3%増と3億円未満の全階層が前年同期を上回った一方、10億円以上が63・8%減、3億円以上10億円未満が24・9

%減、共同企業体が9・8%減と下回った。

福島県は、1・6倍と伸びた3億円以上10億円未満を除いた全階層が減少し、10億円以上は69・2%減、共同企業体は51・1%減と半分以下に落ち込んだ。

東日本全体の集計では、全階層が減少しており、被災3県とは大きく異なる結果を示している。

〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目五番十七号
三洋ビル三階三〇号
建設コンサルタツ協同組合